

米国株式配当貴族 (年4回決算型)

運用報告書(全体版)

第1期(決算日2019年1月22日) 第2期(決算日2019年4月22日)

作成対象期間(2018年11月14日～2019年4月22日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/株式/インデックス型	
信託期間	2018年11月14日から2028年10月23日までです。	
運用方針	米国株式配当貴族インデックスマザーファンド(以下「マザーファンド」といいます。)受益証券を主要投資対象とし、S&P 500配当貴族指数(配当込み・円換算ベース)の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。実質組入外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
主な投資対象	米国株式配当貴族(年4回決算型)	マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、株式等に直接投資する場合があります。
	マザーファンド	米国の株式を主要投資対象とします。
主な投資制限	米国株式配当貴族(年4回決算型)	株式への実質投資割合には制限を設けません。外貨建て資産への実質投資割合には制限を設けません。
	マザーファンド	株式への投資割合には制限を設けません。外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等から、配当等収益等の水準及び基準価額水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。	

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋1-12-1



サポートダイヤル 0120-753104
(受付時間) 営業日の午前9時～午後5時

ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	標準価額			ベンチマーク		株式組入比率	株式先物比率	純資産額
		税込配分	み金騰落	期中騰落率	S&P 500配当貴族指数 (配当込み・円換算ベース)	期中騰落率			
(設定日) 2018年11月14日	円 10,000	円 —	—	% —	100.00	% —	% —	% —	百万円 1
1期(2019年1月22日)	9,481	0	△ 5.2	94.95	△ 5.0	95.5	0.6	1,271	
2期(2019年4月22日)	10,450	40	10.6	105.29	10.9	96.9	0.6	2,759	

*基準価額の騰落率は分配金込み。

*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

*株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

*S&P 500配当貴族指数（配当込み・円換算ベース）は、基準価額への反映を考慮して、営業日前日のS&P 500配当貴族指数（配当込み・米ドル建て）をもとに、営業日当日の米ドル為替レート（対顧客電信売買相場仲値）で当社が円換算しています。なお、設定時を100として再指数化しています。
*「S&P 500 Dividend Aristocrats Index」（S&P 500配当貴族指数）はS&P Dow Jones Indices LLC（「SPDJ」）の商品であり、これを利用するライセンスが野村アセットマネジメント株式会社に付与されています。Standard & Poor's®およびS&P®はStandard & Poor's Financial Services LLC（「S&P」）の登録商標で、Dow Jones®はDow Jones Trademark Holdings LLC（「Dow Jones」）の登録商標であり、これらの商標を利用するライセンスがSPDJに、特定目的での利用を許諾するサブライセンスが野村アセットマネジメント株式会社にそれぞれ付与されています。当ファンドは、SPDJ、Dow Jones、S&Pまたはそれぞれの関連会社によってスポンサー、保証、販売、または販売促進されているものではなく、これら関係者のいずれも、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、S&P 500 Dividend Aristocrats Indexの誤り、欠落、または中断に対して一切の責任も負いません。
(出所) スタンダード・アンド・プアーズ

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年月日	基準価額		ベンチマーク		株式組入比率	株式先物比率
		騰落率	騰落率	S&P 500配当貴族指数 (配当込み・円換算ベース)	騰落率		
第1期	(設定日) 2018年11月14日	円 10,000	% —	100.00	% —	% —	% —
	11月末	10,074	0.7	100.77	0.8	97.2	0.4
	12月末	9,090	△ 9.1	90.97	△ 9.0	96.9	0.6
	(期末) 2019年1月22日	9,481	△ 5.2	94.95	△ 5.0	95.5	0.6
第2期	(期首) 2019年1月22日	9,481	—	94.95	—	95.5	0.6
	1月末	9,368	△ 1.2	93.84	△ 1.2	96.6	0.5
	2月末	10,097	6.5	101.21	6.6	97.1	0.6
	3月末	10,194	7.5	102.27	7.7	96.9	0.6
	(期末) 2019年4月22日	10,490	10.6	105.29	10.9	96.9	0.6

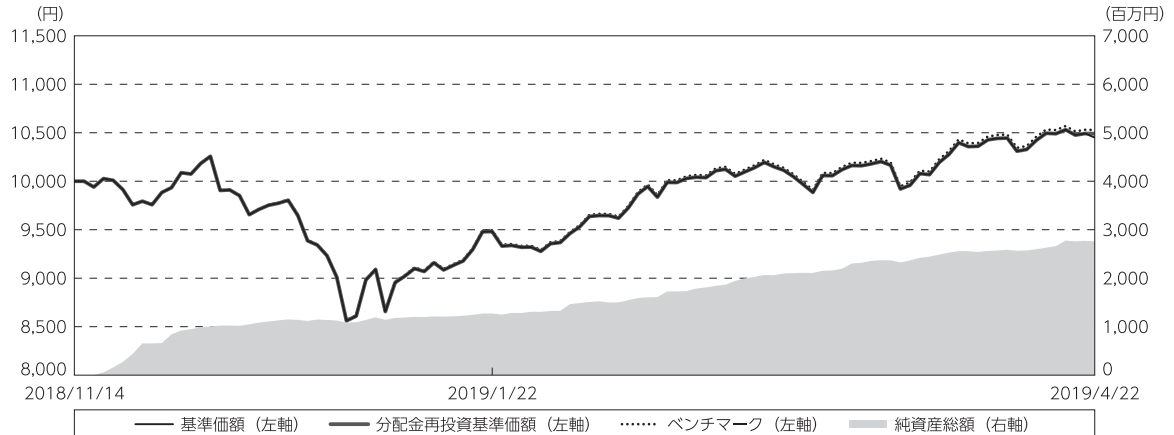
*期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。ただし、第1期の騰落率は設定日比です。

*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

*株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

◎運用経過

○作成期間中の基準価額等の推移



設定日：10,000円

第2期末：10,450円（既払分配金（税込み）：40円）

騰落率：4.9%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) ベンチマークは、S&P 500配当貴族指数（配当込み・円換算ベース）です。ベンチマークは、設定時を10,000として計算しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、設定時10,000円から当作成期末10,450円（分配落ち後）に450円の値上がりとなりました。

この間、1万口あたり合計40円の分配金をお支払いしましたので、分配金を考慮した値上がり額は490円となりました。

米中貿易摩擦懸念や米政権運営の先行き不透明感などから下落したのち、堅調な企業決算や市場予想を上回る経済指標の発表、米中貿易協議の進展への期待などから上昇し、基準価額は上昇しました。

○投資環境

米国株式市場は、2018年12月初旬から下旬にかけて、米中貿易摩擦懸念の再燃、米政権運営や世界経済の先行き不透明感などから下落しました。その後は、堅調な企業決算や市場予想を上回る経済指標の発表、米中貿易協議の進展への期待、FOMC（米連邦公開市場委員会）で年内の利上げ見送りなどの方針が示されたことなどを背景に上昇しました。

為替市場は、2018年12月中旬以降、米政権運営の不透明感や、世界的な株安を受け投資家のリスク回避姿勢が強まったこと、米国長期金利が低下し日米金利差の縮小が意識されたことなどから米ドルは対円で下落（円高）しました。2019年1月以降は、米景気減速への警戒感が和らいだことや、米中貿易協議の進展への期待などを背景に投資家のリスク回避姿勢が弱まる中上昇（円安）しました。

○当ファンドのポートフォリオ

[米国株式配当貴族（年4回決算型）]

「米国株式配当貴族インデックスマザーファンド」受益証券を主要な投資対象とし、当作成期間を通じてほぼ全額を投資しました。なお、為替ヘッジ（為替の売り予約）は行いませんでした。

[米国株式配当貴族インデックスマザーファンド]

・株式組入比率

株式の実質組入比率（投資信託証券や先物を含む）は、当作成期間を通じ高位に維持しました。

・当作成期間中の主な動き

「S&P 500配当貴族指数（配当込み・円換算ベース）」の動きに連動する投資成果を目指すため、現物株式への投資にあたっては、各銘柄への投資比率をS&P 500配当貴族指数の中で各銘柄が占める比率にほぼ一致させました。また、当作成期間の資金流入出や「S&P 500配当貴族指数」の変更（銘柄入れ替え、比率変更など）に対応して適宜ポートフォリオの見直しを行いました。なお、為替ヘッジ（為替の売り予約）は行いませんでした。

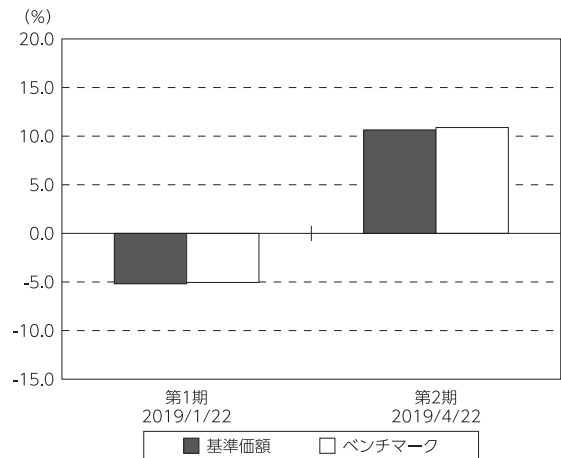
○当ファンドのベンチマークとの差異

当作成期間の基準価額の騰落率は+4.9%（分配金再投資ベース）となり、ベンチマークであるS&P 500配当貴族指数（配当込み・円換算ベース）の+5.3%を0.4ポイント下回りました。主な差異要因は以下の通りです。

（マイナス要因）

- ①コスト負担（当ファンドの信託報酬や、マザーファンドにおける売買コストや保管費用など）
- ②配当金に対する課税（ファンドでは税引き後の配当金が計上される一方、ベンチマークは税引き前で計算されるため）

基準価額とベンチマークの対比（期別騰落率）



（注）基準価額の騰落率は分配金込みです。

（注）ベンチマークは、S&P 500配当貴族指数（配当込み・円換算ベース）です。

◎分配金

収益分配金は、経費控除後の配当等収益から決定させていただきました。
留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第1期	第2期
	2018年11月14日～ 2019年1月22日	2019年1月23日～ 2019年4月22日
当期分配金	—	40
（対基準価額比率）	—%	0.381%
当期の収益	—	40
当期の収益以外	—	—
翌期繰越分配対象額	54	583

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

◎今後の運用方針

[米国株式配当貴族（年4回決算型）]

主要投資対象である「米国株式配当貴族インデックスマザーファンド」受益証券を高位に組み入れ、引き続きS&P 500配当貴族指数（配当込み・円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。

[米国株式配当貴族インデックスマザーファンド]

引き続き、S&P 500配当貴族指数（配当込み・円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2018年11月14日～2019年4月22日)

項 目	第 1 期～第 2 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 23	% 0.237	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(12)	(0.118)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	(10)	(0.104)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	(1)	(0.014)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料	1	0.013	(b) 売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 株 式 ）	(1)	(0.008)	
（ 投 資 信 託 証 券 ）	(1)	(0.005)	
（ 先 物 ・ オ プ シ ョ ン ）	(0)	(0.000)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	0	0.000	(c) 有価証券取引税＝作成期間の有価証券取引税÷作成期間の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 株 式 ）	(0)	(0.000)	
（ 投 資 信 託 証 券 ）	(0)	(0.000)	
(d) そ の 他 費 用	2	0.018	(d) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(2)	(0.016)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	26	0.268	
作成期間の平均基準価額は、9,764円です。			

* 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

（2018年11月14日～2019年4月22日）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	第1期～第2期			
	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
米国株式配当貴族インデックスマザーファンド	千口 2,204,927	千円 2,648,288	千口 40,441	千円 49,033

*単位未満は切り捨て。

○株式売買比率

（2018年11月14日～2019年4月22日）

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	第1期～第2期	
	米国株式配当貴族インデックスマザーファンド	
(a) 当作成期中の株式売買金額	5,452,864千円	
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	11,411,564千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.47	

* (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

（2018年11月14日～2019年4月22日）

利害関係人との取引状況

<米国株式配当貴族（年4回決算型）>
該当事項はございません。

<米国株式配当貴族インデックスマザーファンド>

区分	第1期～第2期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 3,452	百万円 615	% 17.8	百万円 805	百万円 121	% 15.0

平均保有割合 14.7%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該子ファンドのマザーファンド所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村信託銀行です。

○自社による当ファンドの設定、解約状況

(2018年11月14日～2019年4月22日)

設定時残高 (元本)	設定元本	解約元本	第2期末残高 (元本)	取引の理由
百万円 1	百万円 -	百万円 -	百万円 1	当初設定時における取得

○組入資産の明細

(2019年4月22日現在)

親投資信託残高

銘	柄	第2期末	
		口数	評価額
米国株式配当貴族インデックスマザーファンド		千口 2,164,485	千円 2,758,853

*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2019年4月22日現在)

項目	第2期末	
	評価額	比率
米国株式配当貴族インデックスマザーファンド	千円 2,758,853	% 99.5
コール・ローン等、その他	13,584	0.5
投資信託財産総額	2,772,437	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*米国株式配当貴族インデックスマザーファンドにおいて、第2期末における外貨建て純資産（13,225,275千円）の投資信託財産総額（13,269,256千円）に対する比率は99.7%です。

*外貨建て資産は、第2期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=111.99円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第1期末	第2期末
	2019年1月22日現在	2019年4月22日現在
	円	円
(A) 資産	1,272,221,555	2,772,437,854
コール・ローン等	1,101,118	2,899,929
米国株式配当貴族インデックスマザーファンド(評価額)	1,271,098,845	2,758,853,330
未収入金	21,592	10,684,595
(B) 負債	995,724	13,308,334
未払収益分配金	—	10,560,930
未払解約金	—	11,098
未払信託報酬	989,800	2,720,008
未払利息	2	6
その他未払費用	5,922	16,292
(C) 純資産総額(A-B)	1,271,225,831	2,759,129,520
元本	1,340,871,837	2,640,232,683
次期繰越損益金	△ 69,646,006	118,896,837
(D) 受益権総口数	1,340,871,837口	2,640,232,683口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,481円	10,450円

(注) 第1期首元本額は1,000,000円、第1～2期中追加設定元本額は2,750,916,108円、第1～2期中一部解約元本額は111,683,425円、1口当たり純資産額は、第1期0.9481円、第2期1.0450円です。

○損益の状況

項 目	第1期	第2期
	2018年11月14日～ 2019年1月22日	2019年1月23日～ 2019年4月22日
	円	円
(A) 配当等収益	△ 57	△ 607
支払利息	△ 57	△ 607
(B) 有価証券売買損益	△44,589,981	198,637,302
売買益	242,488	204,567,427
売買損	△44,832,469	△ 5,930,125
(C) 信託報酬等	△ 995,722	△ 2,736,300
(D) 当期損益金(A+B+C)	△45,585,760	195,900,395
(E) 前期繰越損益金	—	△ 43,295,092
(F) 追加信託差損益金	△24,060,246	△ 23,147,536
(配当等相当額)	(△ 2,682)	(9,561,507)
(売買損益相当額)	(△24,057,564)	(△ 32,709,043)
(G) 計(D+E+F)	△69,646,006	129,457,767
(H) 収益分配金	0	△ 10,560,930
次期繰越損益金(G+H)	△69,646,006	118,896,837
追加信託差損益金	△24,060,246	△ 23,147,536
(配当等相当額)	(2,291,039)	(11,929,254)
(売買損益相当額)	(△26,351,285)	(△ 35,076,790)
分配準備積立金	4,952,290	142,044,373
繰越損益金	△50,538,050	—

* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

* 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2018年11月14日～2019年4月22日)は以下の通りです。

項 目	第1期	第2期
	2018年11月14日～ 2019年1月22日	2019年1月23日～ 2019年4月22日
a. 配当等収益(経費控除後)	4,952,290円	12,576,643円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円	135,318,297円
c. 信託約款に定める収益調整金	2,291,039円	11,929,254円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	0円	4,710,363円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	7,243,329円	164,534,557円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	54円	623円
g. 分配金	0円	10,560,930円
h. 分配金(1万口当たり)	0円	40円

○分配金のお知らせ

	第1期	第2期
1万口当たり分配金（税込み）	0円	40円

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

該当事項はございません。

米国株式配当貴族インデックス マザーファンド

運用報告書

第3期（決算日2019年4月22日）

作成対象期間（2018年4月24日～2019年4月22日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	米国の株式を主要投資対象とし、S&P 500配当貴族指数（配当込み・円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主な投資対象	米国の株式を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への投資割合には制限を設けません。外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋 1-12-1

<http://www.nomura-am.co.jp/>

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額		ベンチマーク		株組入比率	株先物比率	純資産額
	期騰落率	中期騰落率	S&P 500配当貴族指数 (配当込み・円換算ベース)	期騰落率			
(設定日) 2017年1月10日	円 10,000	% —	100.00	% —	% —	% —	百万円 99
1期(2017年4月24日)	9,898	△ 1.0	99.20	△ 0.8	93.7	—	304
2期(2018年4月23日)	10,897	10.1	110.36	11.3	93.5	0.8	3,621
3期(2019年4月22日)	12,746	17.0	129.75	17.6	96.9	0.6	13,227

*株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

*S&P 500配当貴族指数（配当込み・円換算ベース）は、基準価額への反映を考慮して、営業日前日のS&P 500配当貴族指数（配当込み・米ドル建て）をもとに、営業日当日の米ドル為替レート（対顧客電信売買相場仲値）で当社が円換算しています。なお、設定時を100として再指数化しています。

*「S&P 500 Dividend Aristocrats Index」（S&P 500配当貴族指数）はS&P Dow Jones Indices LLC（「SPDJ」）の商品であり、これを利用するライセンスが野村アセットマネジメント株式会社に付与されています。Standard & Poor's®およびS&P®はStandard & Poor's Financial Services LLC（「S&P」）の登録商標で、Dow Jones®はDow Jones Trademark Holdings LLC（「Dow Jones」）の登録商標であり、これらの商標を利用するライセンスがSPDJに、特定目的での利用を許諾するサブライセンスが野村アセットマネジメント株式会社にそれぞれ付与されています。当ファンドは、SPDJ、Dow Jones、S&Pまたはそれぞれの関連会社によってスポンサー、保証、販売、または販売促進されているものではなく、これら関係者のいずれも、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、S&P 500 Dividend Aristocrats Indexの誤り、欠落、または中断に対して一切の責任も負いません。

(出所) スタンダード・アンド・プアーズ

○当期中の基準価額と市況等の推移

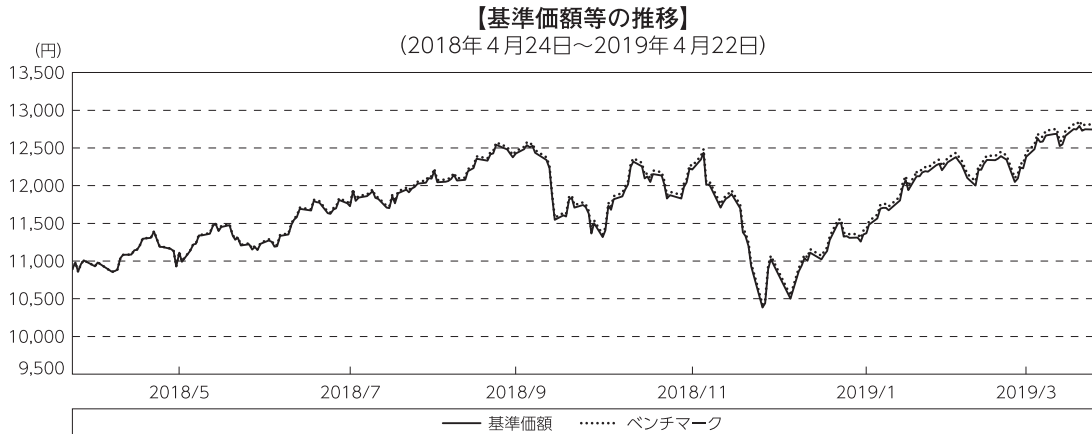
年月日	基準価額		ベンチマーク		株組入比率	株先物比率
	騰落率	騰落率	S&P 500配当貴族指数 (配当込み・円換算ベース)	騰落率		
(期首) 2018年4月23日	円 10,897	% —	110.36	% —	% 93.5	% 0.8
4月末	11,009	1.0	111.51	1.0	96.2	0.8
5月末	11,113	2.0	112.62	2.0	97.0	0.6
6月末	11,229	3.0	113.85	3.2	96.7	0.5
7月末	11,729	7.6	119.00	7.8	96.2	0.5
8月末	12,046	10.5	122.27	10.8	96.2	0.4
9月末	12,426	14.0	126.18	14.3	96.8	0.8
10月末	11,733	7.7	119.23	8.0	95.9	0.8
11月末	12,215	12.1	124.18	12.5	97.2	0.4
12月末	11,026	1.2	112.11	1.6	96.9	0.6
2019年1月末	11,369	4.3	115.64	4.8	96.6	0.5
2月末	12,259	12.5	124.72	13.0	97.1	0.6
3月末	12,382	13.6	126.03	14.2	96.9	0.6
(期末) 2019年4月22日	円 12,746	% 17.0	129.75	% 17.6	% 96.9	% 0.6

*騰落率は期首比です。

*株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



(注) ベンチマークは、S&P 500配当貴族指数（配当込み・円換算ベース）です。作成期首の値が基準価額と同一となるように計算しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首10,897円から期末12,746円に1,849円の値上がりとなりました。

堅調な企業決算や市場予想を上回る経済指標の発表、米中貿易協議の進展への期待などから、基準価額は上昇しました。

○投資環境

米国株式市場は、期首から米中貿易摩擦や中東情勢に対する警戒感が緩和したこと、企業決算や経済指標が市場予想を上回ったことなどから上昇しました。2018年10月に入ると、米国長期金利の上昇や米中貿易摩擦の長期化への懸念などから下落しました。11月には、米中間選挙がほぼ市場予想通りの結果となり、目先の不透明感が和らいだことなどから下げ止まりましたが、12月に入ると、米中貿易摩擦懸念の再燃、米政権運営や世界経済の先行き不透明感などから再び下落しました。2019年1月以降は、堅調な企業決算や市場予想を上回る経済指標の発表、米中貿易協議の進展への期待、FOMC（米連邦公開市場委員会）で年内の利上げ見送りなどの方針が示されたことなどを背景に上昇しました。

為替市場は、期首から米中貿易摩擦や米国の利上げの行方などを巡り、米ドルは一進一退を繰り返しながら上昇（円安）しました。2018年12月中旬には、米政権運営の不透明感や、世界的な株安を受け投資家のリスク回避姿勢が強まったこと、米国長期金利が低下し日米金利差の

縮小が意識されたことなどから下落（円高）しました。2019年1月以降は、米景気減速への警戒感が和らいだことや、米中貿易協議の進展への期待などを背景に投資家のリスク回避姿勢が弱まる中上昇（円安）しました。

○当ファンドのポートフォリオ

・株式組入比率

株式の実質組入比率（投資信託証券や先物を含む）は、期を通じ高位に維持しました。

・期中の主な動き

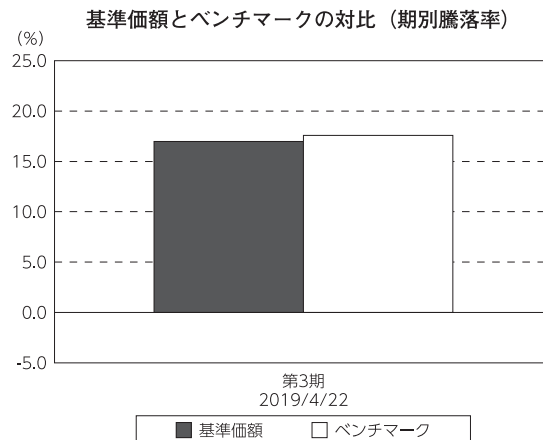
「S&P 500配当貴族指数（配当込み・円換算ベース）」の動きに連動する投資成果を目指すため、現物株式への投資にあたっては、各銘柄への投資比率をS&P 500配当貴族指数の中で各銘柄が占める比率にほぼ一致させました。また、期中の資金流出入や「S&P 500配当貴族指数」の変更（銘柄入れ替え、比率変更など）に対応して適宜ポートフォリオの見直しを行いました。なお、為替ヘッジ（為替の売り予約）は行いませんでした。

○当ファンドのベンチマークとの差異

今期の基準価額の騰落率は+17.0%となり、ベンチマークであるS&P 500配当貴族指数（配当込み・円換算ベース）の+17.6%を0.6ポイント下回りました。主な差異要因は以下の通りです。

（マイナス要因）

- ①コスト負担（売買コストや保管費用など）
- ②配当金に対する課税（ファンドでは税引き後の配当金が計上される一方、ベンチマークは税引き前で計算されるため）



（注）ベンチマークは、S&P 500配当貴族指数（配当込み・円換算ベース）です。

◎今後の運用方針

引き続き、S&P 500配当貴族指数（配当込み・円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2018年4月24日～2019年4月22日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (投 資 信 託 証 券) (先 物 ・ オ プ シ ョ ン)	円 8 (4) (4) (0)	% 0.066 (0.030) (0.035) (0.000)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	0 (0) (0)	0.001 (0.000) (0.001)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	5 (5) (0)	0.040 (0.039) (0.000)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	13	0.107	
期中の平均基準価額は、11,711円です。			

*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○ 売 買 及 び 取 引 の 状 況

(2018年4月24日～2019年4月22日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 12,147 (126)	千米ドル 92,961 (△ 10)	百株 2,278	千米ドル 18,668

*金額は受け渡し代金。

*単位未満は切り捨て。

* () 内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

投資信託証券

銘 柄		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	アメリカ	口	千米ドル	口	千米ドル
	FEDERAL REALTY INVS TRUST	12,362	1,545	2,960	387
	PROSHARES S&P 500 DIV ARISTO CRATS ETF	710,160	45,638	718,435	45,960
小 計		722,522	47,184	721,395	46,348

*金額は受け渡し代金。

*金額の単位未満は切り捨て。

*銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

先物取引の種類別取引状況

種 類 別		買 建		売 建	
		新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
外 国	株式先物取引	百万円 691	百万円 642	百万円 -	百万円 -

*単位未満は切り捨て。

*外国の取引金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

○株式売買比率

(2018年4月24日～2019年4月22日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	12,450,037千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	8,433,411千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.47

* (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2018年4月24日～2019年4月22日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	%	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$	%
為替直物取引	百万円 9,178	百万円 2,575	28.1	百万円 951	百万円 121	12.7

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村信託銀行です。

○組入資産の明細

(2019年4月22日現在)

外国株式

銘柄	期首(前期末)	当 期 末				業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円		
AFLAC INC	146	392	1,921	215,142	保険	
AT & T INC	175	607	1,944	217,733	各種電気通信サービス	
ABBOTT LABORATORIES	105	262	1,938	217,139	ヘルスケア機器・用品	
ABBVIE INC	61	216	1,678	187,988	バイオテクノロジー	
AIR PRODUCTS	38	118	2,353	263,560	化学	
ARCHER DANIELS MIDLAND	151	425	1,819	203,806	食品	
AUTOMATIC DATA PROCESS	53	137	2,240	250,862	情報技術サービス	
BECTON, DICKINSON	27	77	1,759	197,025	ヘルスケア機器・用品	
BROWN-FORMAN CORP-CL B	117	407	2,153	241,185	飲料	
CARDINAL HEALTH INC	86	383	1,762	197,355	ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス	
CATERPILLAR INC DEL	—	140	2,007	224,768	機械	
CHEVRON CORP	49	163	1,963	219,870	石油・ガス・消耗燃料	
CINCINNATI FINANCIAL CORP	84	234	2,034	227,813	保険	
CINTAS CORP	39	101	2,175	243,607	商業サービス・用品	
CLOROX CO	45	124	1,912	214,165	家庭用品	
COCA COLA CO	135	389	1,850	207,267	飲料	
COLGATE PALMOLIVE CO.	84	298	2,072	232,063	家庭用品	
CONSOLIDATED EDISON INC	81	239	2,000	224,068	総合公益事業	
DOVER CORP	61	234	2,295	257,114	機械	
ECOLAB INC	47	122	2,242	251,122	化学	
EMERSON ELEC	89	294	2,138	239,470	電気設備	
EXXON MOBIL CORP	73	260	2,111	236,502	石油・ガス・消耗燃料	
FRANKLIN RESOURCES INC	142	593	2,093	234,427	資本市場	
GENERAL DYNAMICS	29	108	1,924	215,483	航空宇宙・防衛	
GENUINE PARTS CO	60	194	2,052	229,809	販売	
GRAINGER (W. W.) INC	23	64	2,000	223,989	商社・流通業	
HORMEL FOODS CORP	188	447	1,805	202,190	食品	
ILLINOIS TOOL WORKS INC	37	142	2,248	251,785	機械	
JOHNSON & JOHNSON	45	146	2,011	225,314	医薬品	
KIMBERLY-CLARK CORP	54	166	2,060	230,790	家庭用品	
LEGGETT & PLATT INC	137	469	2,030	227,413	家庭用耐久財	
LOWES COS INC	60	202	2,303	257,939	専門小売り	
MCCORMICK & CO INC.	64	149	2,307	258,470	食品	
MCDONALD'S CORP	36	99	1,933	216,533	ホテル・レストラン・レジャー	
NUCOR CORP	94	326	1,879	210,440	金属・鉱業	
PPG INDUSTRIES	54	181	2,179	244,032	化学	
PEOPLES UNITED FINANCIAL INC	—	1,133	1,940	217,353	銀行	
PEPSICO INC	53	169	2,157	241,673	飲料	
PRAXAIR INC	40	—	—	—	化学	
T ROWE PRICE GROUP INC	55	198	2,096	234,822	資本市場	
PROCTER & GAMBLE CO	73	197	2,090	234,086	家庭用品	
ROPER TECHNOLOGIES INC	23	66	2,332	261,231	コングロマリット	
S&P GLOBAL INC	35	98	2,141	239,836	資本市場	
SHERWIN-WILLIAMS	15	47	2,154	241,329	化学	
SMITH (A. O.) CORP	97	400	2,262	253,432	建設関連製品	
STANLEY BLACK & DECKER INC	38	157	2,291	256,572	機械	
SYSCO CORP	101	297	2,110	236,358	食品・生活必需品小売り	
TARGET CORP	84	263	2,191	245,415	複合小売り	

銘柄	株数	株数	当期末		業種等
			評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
3M CORP	26	96	2,112	236,544	コングロマリット
UNITED TECHNOLOGIES	—	160	2,202	246,709	航空宇宙・防衛
V F CORP	80	223	2,130	238,624	繊維・アパレル・贅沢品
WALMART INC	61	189	1,950	218,391	食品・生活必需品小売り
WALGREENS BOOTS ALLIANCE INC	83	260	1,423	159,435	食品・生活必需品小売り
LINDE PLC	—	118	2,130	238,597	化学
MEDTRONIC PLC	75	213	1,794	200,991	ヘルスケア機器・用品
PENTAIR PLC	88	459	1,755	196,635	機械
CHUBB LTD	—	140	1,946	218,020	保険
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	3,821 52	13,816 56	114,423 —	12,814,320 <96.9%>

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 邦貨換算金額欄の<>内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

* 株数・評価額の単位未満は切り捨て。

* 銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

外国投資信託証券

銘柄	口数	口数	当期末		比率
			評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	口	口	千米ドル	千円	%
FEDERAL REALTY INVS TRUST	5,268	14,670	1,939	217,190	1.6
PROSHARES S&P 500 DIV ARISTO CRATS ETF	20,775	12,500	858	96,087	0.7
合計	口数・金額 銘柄数<比率>	26,043 2	27,170 2	2,797 —	313,277 <2.4%>

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

* 金額の単位未満は切り捨て。

* 銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

先物取引の銘柄別期末残高

銘柄別	当期末	
	買建額	売建額
外国 株式先物取引 SPEMINI	百万円 81	百万円 —

* 単位未満は切り捨て。

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

○投資信託財産の構成

(2019年4月22日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 12,814,320	% 96.6
投資信託受益証券	96,087	0.7
投資証券	217,190	1.6
コール・ローン等、その他	141,659	1.1
投資信託財産総額	13,269,256	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*当期末における外貨建て純資産（13,225,275千円）の投資信託財産総額（13,269,256千円）に対する比率は99.7%です。

*外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=111.99円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年4月22日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資産	13,280,118,938 円
コール・ローン等	48,634,219
株式(評価額)	12,814,320,868
投資信託受益証券(評価額)	96,087,420
投資証券(評価額)	217,190,494
未収入金	65,455,912
未収配当金	18,346,252
差入委託証拠金	20,083,773
(B) 負債	52,621,064
未払金	12,358,659
未払解約金	39,926,913
未払利息	92
その他未払費用	335,400
(C) 純資産総額(A-B)	13,227,497,874
元本	10,378,025,751
次期繰越損益金	2,849,472,123
(D) 受益権総口数	10,378,025,751口
1万口当たり基準価額(C/D)	12,746円

(注) 期首元本額は3,322,959,456円、期中追加設定元本額は8,811,421,418円、期中一部解約元本額は1,756,355,123円、1口当たり純資産額は1.2746円です。

○損益の状況 (2018年4月24日～2019年4月22日)

項 目	当 期
(A) 配当等収益	201,892,545 円
受取配当金	201,564,812
受取利息	247,563
その他収益金	121,387
支払利息	△ 41,217
(B) 有価証券売買損益	1,166,000,953
売買益	1,451,617,741
売買損	△ 285,616,788
(C) 先物取引等取引損益	2,147,912
取引益	14,514,184
取引損	△ 12,366,272
(D) 保管費用等	△ 3,426,329
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	1,366,615,081
(F) 前期繰越損益金	298,068,092
(G) 追加信託差損益金	1,560,843,544
(H) 解約差損益金	△ 376,054,594
(I) 計(E+F+G+H)	2,849,472,123
次期繰越損益金(I)	2,849,472,123

*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益および(C)先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。

*損益の状況の中で(G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

*損益の状況の中で(H)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額

ファンド名	当期末
	元本額
	円
野村インデックスファンド・米国株式配当貴族	5,516,088,449
野村インデックスファンド・米国株式配当貴族・為替ヘッジ型	2,288,135,333
米国株式配当貴族（年4回決算型）	2,164,485,588
米国株式配当貴族・為替ヘッジあり型（投資一任サービス向け）	325,061,649
米国株式配当貴族・為替ヘッジなし型（投資一任サービス向け）	52,777,293
インデックス・ブレンド（タイプV）	12,166,141
インデックス・ブレンド（タイプIII）	9,309,462
インデックス・ブレンド（タイプI）	4,475,829
インデックス・ブレンド（タイプII）	2,899,585
インデックス・ブレンド（タイプIV）	2,626,422

○お知らせ

該当事項はございません。

<お申し込み時の留意点>

販売会社の営業日であってもお申し込みの受付ができない日（以下「申込不可日」といいます。）があります。

お申し込みの際には、これらの申込不可日に該当する日をご確認のうえ、お申し込みいただきますようお願いいたします。

(2019年4月22日現在)

年 月	日
2019年4月	－
5月	24、27
6月	－
7月	3、4
8月	30
9月	2
10月	－
11月	27、28
12月	24、25

※ 2019年12月までに該当する「申込不可日」を現時点で認識しうる情報をもとに作成しておりますが、諸事情等により突然変更される場合があります。

したがって、お申し込みにあたってはその点についても十分ご留意下さい。また、諸事情等による申込不可日の変更は、販売会社に連絡いたしますので、お問い合わせ下さい。

なお、弊社ホームページ (<http://www.nomura-am.co.jp/>) にも掲載いたしております。